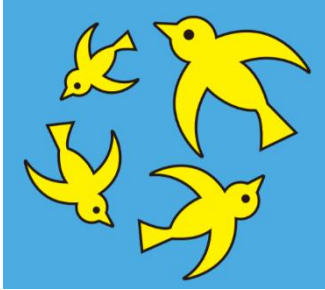


幼児教育において育まれる 「生きる力」の基礎をつなぐ

学校教育課通信

令和4年 4月28日 第179号

編集・発行：県南教育事務所 鈴木正和



学習指導要領パンフレット（文科省）

生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育

今年度から高等学校において学習指導要領の改訂が実施され、すべての校種で新学習指導要領に基づく教育が推進されることとなりました。変化の激しい時代を生きるために必要な力である「生きる力」を一人一人の子どもたち、誰一人残すことなく確実に育成することを目指しています。

学習指導要領パンフレット「4羽の鳥」のイメージのように、幼児期から、小学校、中学校、高等学校とそれぞれの段階へとつなぐ保育や教育を実践し、予測困難な社会の変化に対応する「生きる力」をすべての子どもたちに育てていきましょう。

幼児教育の充実と幼小連携の推進

◎ 保育の質の向上

- 一人一人の幼児が幼児期にふさわしい生活や体験を得られる指導計画作成の工夫
- 幼児理解に基づく環境構成と援助
- 幼児一人一人を多面的に捉える評価の工夫

【数値目標】（県南調査）3.5以上

◎ 幼小連携の取組の推進

- 各校園同士の保育・授業参観、合同研修会による「10の姿」の共有とスタートカリキュラムの編成・実施・改善

【数値目標】（県南調査）3.5以上

県南教育事務所といたしましても、幼児教育を「重点施策」の一つとして掲げ、「保育の質の向上」と「幼小連携の取組の推進」に向けた支援を行っていきます。

過日「幼児教育研究会（幼教研）研修会」が行われました。

幼児教育が生涯にわたる

人格形成の基礎を培う役割を担うこと、幼・小・中・高と学びの連続性を大事にして育てていくこと、そのためにも園内研修の充実が必要であることについて共通理解を図ったところです。

幼稚園教育等において育みたい 資質・能力を育てていくことです

知識及び技能の基礎

豊かな体験を通して、感じたり、気付いたり、分かったり、できるように なったりする

思考力、判断力、 表現力等の基礎

気付いたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする

学びに向かう力、 人間性等

心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとする



遊びを通して育ちます



安心してのびのびと動いたり、自分の思いを出したりすることが、園生活の基礎です。



興味や関心に沿って、いろいろな遊具や道具などを使って遊びます。



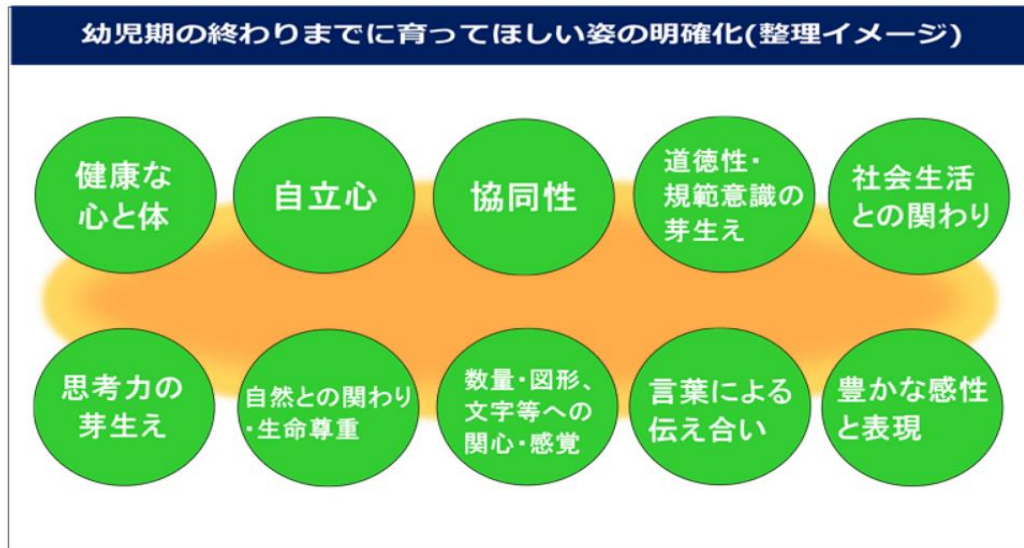
先生や友達、地域の人など多様な人と関わる経験をします。

さて、幼児教育での育ちを受け継ぐ小学校の先生方に、この時期お願いしたいことがあります。

それは、「スタートカリキュラムの確実な実施」と「改善策のメモの保存」です。

新1年生が入学して1ヶ月あまり。子どもたちの様子はいかがでしょうか。環境の変化をものともせず小学校生活に移行したように見受けられるお子さんもいれば、環境の変化に不安や戸惑いを抱いたお子さんもいたことでしょうか。まだまだ落ち着かない時期かと思いますが、ひと月の関わりを振り返ると、幼児教育で育まれた、**考えたり試したり工夫したりする姿**も見られたのではないのでしょうか。

幼稚園の学習指導要領となる「幼稚園教育要領」では次の「10の姿」を目指しています。



引用：中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会
幼児教育部会（第10回）配付資料（H28.10.31）

幼児期の教育における遊びや生活を通した学びと育ちを基礎として、小学校1年生から主体的に自己を発揮しながら学びに向かうことができているか、まだできていないのであれば、スタートカリキュラムをどのように改善すればよいか、検討するのは今です。ぜひ学年の先生や教務主任の先生と話題にさせていただき、教育課程編成時に生かせるように改善案を作成しておくか、メモだけでも残しておくことで次年度のよりよいスタートにつながります。一人でも多くの子どもたちの幸せにつながるようお願いいたします。

また、今年度、各校園同士の保育・授業参観、合同研修会等においても、この「10の姿」を生かし園児や児童の姿の見取りを交流することで成長を喜び合ったり、保育・教育の質の向上の視点を検討したりすることに活用いただきたいと思います。

こんなことがありました♪ 4月13日西白河地区幼稚園等教育研究会研修会より

西郷村文化センターにて研修会を行いました。資質・能力をはぐくむ保育の質の向上について講義や演習を通して考えました。研修者の感想を紹介します。

- ・同じ園の職員が常日頃考えていることを知っていたつもりでも付箋を使って意見を出し合うと様々な意見や考えをもっていて驚いた。受動的な内容ではなくよかったです。
- ・他の方の学びたいことを拝見したことで「それも知りたい!」「それもあった!」といういろいろな気づきがありました。
- ・今年から先生になりました。お話にあった「心の指さし」をよく見取っていきたいです。
- ・1枚の写真から遊びの発展や関わりを考える演習は互いの見取りを共有できてよかった。